

平成23年度特別会計予算を全会一致で原案可決

～特別会計13会計の総額は73億2,956万円～

各特別会計の予算規模は以下の通りです。()内は対前年度比。介護サービス事業の大幅増はあいサンホームの増床工事、病院事業の増加は常勤医増による影響によるものです。

国民健康保険事業……………	16億6,300万円	(3,300万円)	合併処理浄化槽事業……………	1億1,453万円	(△4,439万円)
後期高齢者医療保険事業…	3億7,405万円	(235万円)	仁多発電事業……………	1,251万円	(△4万円)
介護老人保険施設事業……	3億7,973万円	(629万円)	三井野原スキーリフト事業…	1,555万円	(350万円)
介護サービス事業……………	7億2,060万円	(4億4,048万円)	国営農地開発事業……………	8,414万円	(△1万円)
訪問看護ステーション事業…	1,891万円	(△122万円)	奥出雲病院事業		
簡易水道事業……………	7億4,310万円	(△505万円)	支出総額……………	23億9,514万円	(1億3,231万円)
公共下水道事業……………	2億9,530万円	(△3,235万円)	うち収益的支出……………	20億3,022万円	(8,307万円)
農業集落排水事業……………	5億1,300万円	(2,288万円)	うち資本的支出……………	3億6,492万円	(4,924万円)

条例制定・改正を全会一致で原案可決

条例制定・改正は10議案が上程され、いずれも全会一致で原案可決しました。条例の概要は以下の通りです。

- 職員の給与の特例に関する条例の一部を改正 …………… (職名の変更により、給料表の対応する職名を変更するため)
- 用品調達基金条例を制定 …………… (コピー用紙などの消耗品購入用の基金をつくり、一括購入により経費節減を図るため)
- 手数料徴収条例の一部を改正 …………… (住基カードの発行手数料無料化を延長し、カードの普及を図るため)
- 小集落改良住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正 (町営住宅の暴力団の使用制限をし、排除するため)
- 定住住宅の設置及び管理に関する条例の一部を改正 …………… (稲原住宅の建て替えにともない、住宅名を変更するため)
- 特別会計条例の一部を改正 …………… (後期高齢者医療保険への制度移行に伴い、老人保健事業特別会計を廃止するため)
- 乳幼児等医療費助成条例の一部を改正 …………… (乳幼児の医療費の自己負担分を無償化するため)
- 国民健康保険条例の一部を改正 …………… (出産一時金の35万円から39万円への引き上げを恒久化するため)
- 幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部を改正 …………… (新たに第2子の幼稚園保育料を減免するため)
- 駐車場の設置及び管理に関する条例を廃止 …………… (町営本町駐車場を廃止し、土地の賃借を終了するため)

平成22年度補正予算を全会一致で原案可決

～一般会計補正予算は3億1,600万円減額し、総額163億3,200万円に～

平成23年第1回定例会初日に、平成22年度一般会計補正予算および特別会計補正予算が上程され、いずれも全会一致で原案可決しました。一般会計補正予算の主な歳出内容は以下の通りです。

○退職手当組合特別負担金の増	3,900万円	○県知事・県議会議員選挙費	574万円
○第三セクター設立出資金	3,400万円	○尾原ダム周辺整備の増額	567万円
○尾原ダム減債基金の増額	3,026万円	○有害鳥獣捕獲報償金	502万円
○土地開発公社の資産買取	3,000万円	○大雪による農業施設雪害復旧対策補助金	449万円
○特用林産資金利子補給金	2,500万円	○幼稚園初年度施設整備助成金	350万円
○福祉事務所棟改修、テレビ収録機器等	1,180万円		

特別会計は13会計の補正予算が上程されました。各特別会計の補正後の予算額は以下の通りです。()内は補正額。

国民健康保険事業……………	16億7,187万円	(543万円)	公共下水道事業……………	3億2,665万円	(△138万円)
後期高齢者医療保険事業…	3億8,000万円	(658万円)	農業集落排水事業……………	4億8,430万円	(△580万円)
老人保健事業……………	292万円	(105万円)	合併処理浄化槽事業……………	1億5,927万円	(△17万円)
介護サービス事業……………	3億1,542万円	(△500万円)	三井野原スキーリフト事業…	1,204万円	(同額)
簡易水道事業……………	7億6,558万円	(889万円)	国営農地開発事業……………	9,509万円	(1,094万円)